

## 【あひる組日誌】

主な活動	室内用のすべり台とコンピューター遊び 、マットのおもちゃ作り、園内向かせバス 、すべり台遊び下りに遊び	家庭連絡等	
クラスの様子	連日の雨から今日は運動室のあるすべり台と コンピューターにかかるてじつ遊びです。 すべり台では少しづつはあるが児童達を守めて 待つ子の輩を見られました。コンピューターは下さく曲が 小走り重ねを楽しめ、園内向かせバスも低齢児 の3歳も1人で1人向かせ車で車椅子を見られました。 →雨の日でてたての活動ができないですね。 着脱から2部屋自習ルームなどといいかつま	反省・考察	部屋で半ばずれ使用してすべり台スペースを しっかり守って下さる子がいました。 コンピューターと2部屋部屋が子どもたちモ バ音者も車で運んで見渡しも広がりました。 大河の沂い方モモ地の先生の音者が見られ ておしゃがき。子供達のザヤ甲に布団 でもおしゃがきで行われました。

雨の日続ても  
色々な工夫をして  
楽しく遊べるように  
している。  
たゞ一人身体も動か  
して遊んでいる。

主な活動	户外活動 東原前公園 散歩	家庭連絡等	
クラスの様子	ハギー2台と2-3名が歩行して散歩を 楽しむ。沿道のバスやコマリートミキサー車が 来ると指差しをして、保育者と言葉のやりとりを する児もいる。公園では家の道具でお店屋エ ニシをして、砂場でまみこをしてたりして遊ぶ 子もいる。幼稚園を見ることができた子もいた。 3名へ見がやが見て(毎日二箇所は見て)→ 色々な経験をして見て おひたすら。 滞留場は	反省・考察	遠の公園ではあるが到着するまで に沂い子はものを見られるので、今後は 早めに支度をして出かけよう機会を 多くしていく。今まで見ていて見は 人見知りをしていたようだが、見て いた

たくさんのお友達を  
受け入れよう。  
散歩コースを考える。  
子どもの声を拾って  
言葉のやりをたど  
さんしていく。

主な活動	散歩 (ハギーの広場)	家庭連絡等	
クラスの様子	9名がハギー歩行、6名がハギーで出発し 安全な散歩道では、さらに3名を呼び、 のんびりと沂いを散歩する。電車が通る度 に喜んで手を振ったり、声を發したりする。広場では 草花に触れて探索したり、保育者が探した沂い 中に手を使はしてみたり、手の平ひらせて沂い から見て見せたり。 →おひたすら見てたりした。	反省・考察	人数が少ないので早めに出发できたので ハギー歩行をのんびりと楽しむ事が できました。 安全に これまで沂い虫に警戒していく限り 反応が楽しかったと見て、真似れ 声があり、今後も自然物に 触れて楽しむ機会を作っていく予定。 触れて楽しむ機会を作っていく予定。

ハギーで沂く。  
歩いての散歩する姿。  
子どもの楽しそうな  
様子がみられる。

主な活動	園庭遊び	家庭連絡等	
クラスの様子	園庭であそんだ。タイヤの山を作ったり、タイ ヤをお風呂マットでくっつけたネズミを作 ったりしてあそんだ。ボールを転がす子や (いいい)通ってみる子がいる。泥あと 遊びを始めたし、泥だらけを作ると喜びもと く。作ってと大好評だ。→ 大好評だ。	反省・考察	园庭に出でる 3時間が長く、いつも出来ない あそびをすることができました。 水と泥合せたままにしたり、色々 なあそびを考え、子どもたちが自分 たちからしていいと思えるような五感 で作っていました。

様々は大人の  
おかげで、子どもの  
遊びが広がって  
いく。  
子どもの気持ちを  
大切にしていく。